

令和7年度11月補正予算(案)

令和7年11月21日
経営管理部財政課

1 補正予算(案)の概要

○一般会計補正予算額 24億2,245万円

○主な内容

- (1) 「富山県経済の好循環加速化パッケージ」の始動
- (2) 未来への投資、県民の安全・安心の確保など

2 補正予定額

(1) 一般会計

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				備考
		国支出金	地方債	その他	一般財源	
補正前の額	615,710,239	63,364,384	50,029,233	90,467,667	411,848,955	
補正予定額	2,422,445	55,438	1,721,900	585,285	59,822	
合計	618,132,684	63,419,822	51,751,133	91,052,952	411,908,777	

(参考) 一般会計11月補正額等の推移

(単位:百万円)

	R7	R6	R5	R4	R3	R2	R元
11月補正額	2,422	35,266	35,027	36,107	4,935	5,489	1,878
11月現計額	618,133	666,823	694,932	699,141	680,223	720,361	568,378

※R2～R6は追加提案分を含んだ額

(2) 特別会計

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正予定額	合計	主な内容
病院事業会計	歳入	39,554,420	44,412	39,598,832
	歳出	41,442,466	44,412	41,486,878
電気事業会計	歳入	12,326,667	440,000	12,766,667
	歳出	13,536,299	530,000	14,066,299

(1)「富山県経済の好循環加速化パッケージ」の始動

(単位：千円)
[補正後現計]

⑨ 県融資制度「生産性向上・賃上げ支援枠」の創設	(地域産業振興室)	400,000
--------------------------	-----------	---------

生産性を高め、賃上げ実現を図る中小企業・小規模事業者の取組みを後押しするため、現行の「設備投資促進資金」に「生産性向上・賃上げ支援枠」を創設

(融資対象) デジタル技術を活用した設備導入により、生産性または業務効率が3%以上の向上を図り、かつ、融資実行後1年以内に給与支給総額(月額)を前年同月比で3%以上引き上げる計画がある中小企業・小規模事業者

(資金用途) 設備資金(設備投資に伴う運転資金も可)

(融資限度額) 5,000万円(うち、運転資金1,000万円)

事業内容 (融資期間) 設備資金10年以内(据置1年以内)

運転資金5年以内(据置1年以内)

(金利) 年1.25%以内

※賃上げの実績を確認のうえ、当初1年間分の利子補給を実施(無利子化)

(保証料率) 年0.35%～年1.05%

(取扱期間) 令和8年3月31日まで

(新規融資枠) 10億円 ※協調倍率2.5倍

財 源 貸付金元利収入

⑩ 専門家派遣による経営力強化集中支援事業	(地域産業振興室)	7,280
-----------------------	-----------	-------

生産性向上や価格転嫁の実現などによる経営力強化に向け、中小企業・小規模事業者が専門家から診断・助言を受ける際の初回費用を無料化

(実施主体) (公財) 富山県新世紀産業機構

事業内容 (対象経費) 専門家の派遣費用(謝金、旅費)

(企業負担) 初回:無料 2回目以降:1/3

財 源 一般財源

⑪ 価格転嫁サポート補助金	(地域産業振興室)	5,000
---------------	-----------	-------

価格転嫁による経営改善に向けて中小企業・小規模事業者が取り組む課題解決に要する費用を支援

〔繰越明許費の設定
5,000〕

(対象経費) 価格転嫁を含む経営改善に向けたコンサル

事業内容 (ティング費用)

(補助率) 1/2 ※上限25万円

財 源 一般財源

⑫ 賃上げ応援事業	(多様な人材活躍推進室)	5,000
-----------	--------------	-------

賃上げに関する国等の支援制度を活用するために必要な就業規則の整備等に取り組む中小企業・小規模事業者を支援

〔繰越明許費の設定
5,000〕

(対象経費) 社会保険労務士等への依頼費用

事業内容 (補助率) 中小企業1/2、小規模事業者2/3 ※上限10万円

財 源 一般財源

(2)未来への投資、県民の安全・安心の確保など

(単位：千円)
[補正後現計]

⑬ 新たな総合計画PR強化事業	(企画室)	2,500
-----------------	-------	-------

新たな総合計画(本年末策定予定)において県が目指す将来像をわかりやすく県民と共有するため、次代を担う若年層へのPRを強化

〔繰越明許費の設定
2,500〕

事業内容 PRページ、動画等の制作・SNS広告

財 源 一般財源

○ 新川こども施設整備・運営事業

(ワンチームとやま推進室)

9,350

新川こども施設整備に向けた準備工事（整地、仮囲い設置等）を前倒しで実施

財 源 新しい地方経済・生活環境創生交付金 等

④ 台北臨時便インバウンド利用促進事業

(航空政策課)

6,000

台北便の定期便再開に向け、臨時便を対象としたインバウンド旅客確保を支援

事業内容 旅行商品造成等への支援

財 源 一般財源

⑤ 県立夜間中学環境整備事業

(教育みらい室)

2,100

令和9年4月の雄峰高校内での県立夜間中学開校に向けて必要となる環境
整備を実施

〔繰越明許費の設定
2,100〕

事業内容 県立夜間中学の職員室等を整備するための改修工事に係る
実施設計

財 源 学校教育施設等整備事業債 等

⑥ 潜在保育士の確保に向けた保育補助者雇用促進事業

(子ども家庭室)

32,998

潜在保育士の保育現場への段階的な復帰を促進するため、潜在保育士を保育補
助者として雇用する施設を支援

[47,949]

事業内容 (実施主体) 市町村（運営事業者への間接補助）
(補助率) 国6/8、県1/8、市町村1/8

財 源 保育対策総合支援事業費補助金 等

⑦ 県立中央病院の経営安定化

(医務課)

1,695,500

厳しい経営状況の中でも資金繰りに支障が生じないよう、一般会計から病院事
業会計へ無利子貸付け

事業内容 (貸付額) 16億9,550万円

財 源 一般財源

※行政改革推進債を活用

県立中央病院における経営資金の確保（計33億9,100万円）

- (1) 経営改善推進事業債の発行 16億9,550万円
・病院運営に必要な資金を市中金融機関から長期で借り入れ
(2) 一般会計からの長期借入れ 16億9,550万円

○ 繁忙期等における補助業務者の配置

(人事課)

—

県庁の働き方改革の一環として、繁忙期や短期の育休期間中の業務等に
対応するため、「オフィスサポートスタッフ」を配置

〔債務負担行為の設定
R⑧ : 97,100〕

○ 道路補修や農業農村整備等に係るゼロ県債の設定

(管理課、
農林水産企画課)

—

年度間の切れ目のない発注により、冬期に損傷した道路の補修や農業
農村整備等の工事を翌年度早期に着手するため、債務負担行為を設定

〔債務負担行為の設定
R⑧ : 3,177,000〕